

教育目標



～分校の窓から世界が見える
小さいことはいいことだ～

一人ひとりを生かした教育

学習活動や進路指導だけでなく学校生活全般において、小規模校の特性を生かし、一人ひとりをのばしていくことを大切に考えます。

世界に羽ばたいていける生徒の育成

世界の情勢を把握し与えられたチャンスを最大限に生かせる能力を身につかせます。

主な活動状況

平成12年度～15年度	郵政省・文部省「マルチメディア活用学校間連携推進事業校」
平成11年2月	日食観測のためのオーストラリアへ(男子1名)
7月	和歌山県高校生海外体験事業(県で20名)へ(男子1名)
8月	日食観測のためドイツへ(男子1名)
9月～	アメリカオハイオ州公立高校へ1年間の語学留学(女子1名)
平成10年6月	みさと国際シンポジウム'99へ参加(全校生徒)

他にも、セイルトレーニング、ボランティア講座などに多数参加しています。



地域に根ざした教育活動

総合的な学習の時間(ライフ・スタディーズ)を中心に、健康な社会人となるための学習・体験をふんだんにおりこみ、地域交流を推進します。また美里町の豊かな自然、そして、最大級の天体望遠鏡を持つ天文台などの施設を利用した体験を通して、自主・自立の精神を育てて行きます。

主な指定

平成12～13年度	和歌山県教育委員会「あすなろ支援事業校」指定
平成10～11年度	文部省「豊かな心をはぐくむ教育実践協力校」指定
平成 8～ 9年度	和歌山県教育委員会「輝けハイスクール支援事業校」指定